

みずほCustomer Desk Report 2017/11/21号(As of 2017/11/20)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	112.19 AUD/USD
TKY 9:00AM	112.03	1.1735	131.45	0.9902	1.3200	0.7552
SYD-NY High	112.71	1.1808	132.47	0.9938	1.3279	0.7574
SYD-NY Low	111.90	1.1722	131.16	0.9879	1.3189	0.7544
NY 5:00 PM	112.62	1.1733	132.19	0.9935	1.3234	0.7550
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)			8.02/8.4	△25RR	0.950	Yen Call Over
NY DOW	23,430.33	72.09	債券市場			
NASDAQ	6,790.71	7.92	日本2年債	-0.1980	▲0.1bp	
S&P	2,582.14	3.29	日本10年債	0.0380	0.2bp	
日経平均	22,261.76	▲135.04	米国2年債	1.7505	2.9bp	
TOPIX	1,759.65	▲4.11	米国5年債	2.0919	3.5bp	
シカゴ日経先物	22,465.00	120.00	米国10年債	2.3666	2.3bp	
ロンドンFT	7,389.46	8.78	独10年債	0.3630	0.2bp	
DAX	13,058.66	64.93	英10年債	1.2920	▲0.2bp	
ハンセン指数	29,260.31	61.27	豪10年債	2.5430	▲3.0bp	
上海総合	3,392.40	9.49	為替市況			
USDJPY 3M Vol	8.24	▲0.09%	USD/CNH	6.6471	0.0106	
USDJPY 6M Vol	8.87	▲0.06%	ドルインデックス	94.08	0.42	
EURJPY 3M Vol	7.75	0.13%	商品市況			
EURJPY 6M Vol	8.75	0.08%	CRB指数	189.210	▲1.18	
			NY金	1,276.20	▲20.30	
			WTI	56.38	▲0.33	
			Dubai Spot	60.24	0.97	

東京
ドル円は週明けのオセアニア時間に安値111.90まで下落するも明確な方向感が出ない中で112.00を挟んでもみ合う展開。その後、メルケル独首相から与党連立協議が決裂したとの発言が報じられ、ユーロが急落してユーロ円も下げ足を早めたものの、ドル円相場への影響は限定的。東京時間オープン直前に発表された本邦10月貿易収支は2,854億円の黒字と予想(同3,300億円の黒字)を下回る黒字額となったもののドル円相場への影響はほとんどなく、112.03レベルで東京時間オープン。その後は特段の材料が出ない中で112.00を挟んだレンジ推移が継続。結局112.00レベルで海外に割った。ユーロはオセアニア時間に1.1795をつけたものの、東京時間オープン前のメルケル独首相の発言を受けて急落。1.1722の安値をつけた後、1.1735レベルで東京時間オープン。売り一巡後は1.17台半ばでレンジ推移し、1.1735レベルで海外に渡った。(東京15:30)

ロンドン
ロンドン時間ドル円はレンジ推移、112.00レベルでオープン。独政局動向は留意が必要なものの、欧州株が全般的にプラス転じたことや独景気先行きに対して楽観視する声も出る中で小確りと推移。また、日米の祭日を23日(木)に控えて動意を欠き、112.13レベルでニューヨークへ渡った。ユーロは買い戻された。1.1735レベルでロンドン時間オープン。アジア時間にメルケル首相による第4次政権樹立に向けた与党連立交渉が決裂したことで同首相の求心力低下が懸念されユーロは下落した。しかし、欧州時間は独政治混乱は懸念されるものの、すぐさま良好な独景気が悪化することは想像しがたいとの市場の見方も多く、ユーロは買い戻し優勢の展開。高値1.1808をつけた後、1.1784レベルでニューヨークへ渡った。

ニューヨーク
海外市場のドル円は112円付近で方向感なく推移し、112.13レベルでNYオープン。感謝祭を控えて市場参加者も少ないなか、ポジション調整の様相を呈した。米2年債利回りが約9年ぶりとなる水準まで上昇するなど米金利が朝方から中期ゾーン主導で上昇、タウも寄り付きから堅調に上げ幅を拡大するドル円はじり高の展開。高値112.71までほぼ一本調子で上昇した。しかし、NY終盤は米金利・米株共に失速したことからドル円も小確み、112.62レベルでクロスした。尚、相場の動因とはならなかったものの、トランプ米大統領が北朝鮮を「テロ支援国家」に再指定すると表明し、今後米財務省からこれまでで最大規模となる追加制裁が発表される予定となった。また、イェンFRB議長は来年2月にFRB議長としての任期が切れた後、2024年まで任期がある理事を続投せずに辞任する意向を表明した。一方、1.1784レベルでNYオープンしたユーロは、ドイツでの連立政権樹立協議決裂報道を嫌気した売りに再び圧され、欧州時間の上げを全て削る展開。朝方メルケル独首相は「少数与党で少数党で政府を樹立するよりは再選挙が好ましい」「社会民主党(SPD)との再度の大連立という選択肢を排除しない」といった見解を示した一方、シュタイナー独大統領は「各政党に政権樹立を試みる義務がある」と発言するなど再選挙回避を促した。米金利上昇を背景とするドル買いも後退って、ユーロはほぼ一本調子でNY時間安値1.1728まで下落し、1.1733レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 伊藤・坂本

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月20日	08:50	日 貿易収支	10月 ¥285.4B	¥330.0B
	23:00	欧 ドラギECB総裁 講演	-	-
	23:15	欧 コンスタンシオECB副総裁 講演	-	-
11月21日	00:00	米 先行指数	10月 1.2%	0.8%

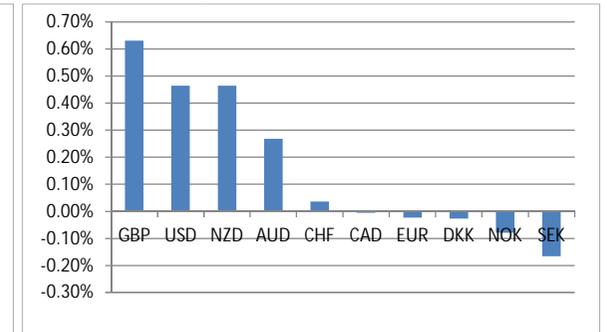
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月21日	09:30	豪 RBA議事要旨	-	-
	18:05	豪 ロウRBA総裁 講演	-	-
	22:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	10月 0.20	0.17
11月22日	00:00	米 中古住宅販売件数	10月 5.40M	5.39M

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.20-113.20	1.1700-1.1790	131.40-132.40

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル円相場は上昇。ドイツの連立協議決裂を受けユーロ安・ドル高が進んだことに加え、欧米株高に見られる投資家のリスク選好意欲の高まり、米長期金利の上昇を受け、ドル円は堅調に推移した。本日のドル円はレンジ内で推移すると予想。主要な経済指標の発表やイベントがなく、新規取引材料に乏しい中、週後半に感謝祭を控え、引き続きポジション調整主体の動きが予想され、本日のドル円は112円後半のレンジ内で動意に乏しい動きになりそうだ。